

企画趣旨

三遠南信エリアの地域づくりを想定したとき、とりわけ中山間地域振興には「外部人材」の移住・定住、交流、ネットワーク等による地域おこしの可能性を追求せざるをえません。そこで今回当研究センターでは、いま「神山モデル」として注目を集める徳島県神山町のNPO法人グリーンバレー理事長の大南信也氏を基調講演者にお招きし、そのうえで、外部人材の受け入れに関わる政策・取組みの当事者に加え、移住者（1ターン者）自身にもお越しいただいてのパネルディスカッションを含むシンポジウムを企画いたしました。

日時：2015年2月16日(月) 13:00～16:00

場所：愛知大学豊橋キャンパス
記念会館3F小講堂（収容人数約200名）

■ 基調講演（60分）

NPO法人グリーンバレー理事長 大南信也氏

プロフィール：1953年徳島県神山町生まれ。1990年代より「創造的過疎」を標榜し、クリエイティブ人材等の誘致による各種地域課題の解決を進める取り組みを行っている。ふるさとづくり有識者会議委員（内閣官房）、地域イノベーション有識者懇談会委員（総務省）等。

人をコンテンツにする創造的な地域づくり
～徳島県神山町の地域づくりの取り組み～

■ パネルディスカッション（90分）

外部人材の活用と創造的地域づくりの可能性

パネリスト

やすおか
長野県泰阜村村長 松島貞治氏

プロフィール：1950年長野県泰阜村生まれ。1994年以来村長を務め現在6期目。『松島語録—地方自治は山村から考える』（2007年）等の著書がある。

和歌山県那智勝浦町
色川地域振興推進委員会会長 原和男氏

プロフィール：1955年兵庫県明石市生まれ。1981年色川地区（人口400人中、4割が移住者）に移住。現在「地域再生ネットワーク」の活動にも取り組んでいる。

島根県邑南町
地域おこし協力隊・アグリ女子 いしぐにかずこ
石國佳壽子氏

プロフィール：1974年生まれ。2014年6月広島市内から邑南町に地域おこし協力隊として移住。現在「アグリ女子」として有機農業の勉強中。

コメンテーター

黍嶋久好（愛知大学講師・愛知大学三遠南信地域連携研究センター研究員）

コーディネーター

岩崎正弥（愛知大学地域政策学部教授・
愛知大学三遠南信地域連携研究センター人材育成部門責任者）

後援：三遠南信地域連携ビジョン推進会議SENA、南信州広域連合、東三河県庁、愛知・長野県境域開発協議会

御名前： 御所属：

御連絡先（TEL・FAX・E-mailいずれか）：

※参加をご希望の方は、上記をご記入の上、FAXまたはE-mailで2月10日迄にお申し込み下さい。

「人をコンテンツにする
創造的な地域づくり」文部科学省 共同利用・共同研究拠点
「越境地域政策研究拠点」

愛知大学三遠南信地域連携研究センター

シンポジウム

■お問い合わせ・お申込み先
三遠南信地域連携研究センター
〒441-8522 愛知県豊橋市畑町1-1
TEL：0532-47-4157
FAX：0532-47-4576
E-mail：sen-center@ml.aichi-u.ac.jp